

平成29年度第2回産業衛生技術部会企画運営委員会 資料

日時：平成29年9月3日(日) 14:00～16:00

会場：東京八重洲ホール 813号室

1. 平成29～30年度産業衛生技術部会体制

部会長：加藤隆康（元トヨタ自動車）

副部会長：田中 茂（十文字学園女子大）・橋本晴男（東工大）

監事：中明賢二（麻布大）

幹事（*=新任）：

<北海道>

池田和博（北海道安全衛生研）

相澤和幸*（北海道労働保健管理協会）

<東北>

板井一好（岩手医科大）

森 洋*（秋田環境測定センター）

<関東>

田中 茂（十文字学園女子大）

橋本晴男（東工大）

中村憲司（安衛研）〔会計担当〕

村田 克（早大）〔総務担当〕

<北陸甲信越>

亀田真紀*（金沢大）

田村三樹夫*（上越環境科学センター）

<近畿>

圓藤陽子*（圓藤労働衛生コンサルタント事）

竹内靖人（中災防大阪）

長見まき子（関西福科大）

<東海>

加藤隆康（元トヨタ自動車）

城 憲秀（中部大）

土屋真知子（静岡県産業環境センター）

中元健吾

（中元産業医・労働衛生コンサルタント事）

榊原洋子*（愛知教育大）

<中国>

田口豊郁（川崎医療福祉大）

森本寛訓（川崎医療短期大）

<四国>

浜井盟子（愛媛大）

弘田量二*（高知大）

<九州>

伊藤昭好（産医大）

大藪貴子（産医大）

保利 一（産医大）

宮内博幸（産医大）

2. 第27回日本産業衛生学会全国協議会（高知）における部会行事の予定

日程：平成29年11月24日(金)（全国協議会会期：11月23日(木)～25日(土)）

9:00-10:00 高知県立県民文化ホールグリーンホール（第2会場）

産業衛生技術専門研修会（座長：宮内 博幸）

- ・地元企業の労働衛生管理の実際、小松 千秋（ヤンマー農機製造）
- ・化学物質の経皮曝露とその防護について、田中 茂（十文字学園女子大）

10:00-12:00 高知県立県民文化ホールグリーンホール（第2会場）

産業衛生技術シンポジウム（シンポジウム6）（座長：加藤 隆康、中原 浩彦）

テーマ：大規模災害時のリスクへの対応

- ・危険物事故への対応～現場安全の確保～、萩原貴浩（海上災害防止センター）
- ・原子力関連施設における災害時対応、中村尚司（東北大学名誉教授）

12:00-13:00 三翠園

平成29年度第2回産業衛生技術部会幹事会

3. 第91回日本産業衛生学会（熊本）における部会行事の計画（案）

日程：平成30年5月19日(土)（学会会期：5月16日(水)～19日(土)）

産業衛生技術専門研修会 9時～11時

テーマ案：地元企業の労働衛生管理の実際

講師案：熊本県または九州の企業の衛生管理者2名

産業衛生技術フォーラム 15時30分～18時30分

テーマ案：

我が国におけるインダストリアル（オキュペイショナル）ハイジニストの育成や活用について
内容、講師案：

- ・米国の実情、持田伸幸先生 (JXTGエネルギー)
- ・我が国の現状、（日本作業環境測定協会）
- ・ISO 45001について、斉藤慎吾（中災防）

4. 「化学物質の個人ばく露測定ガイドライン」英訳版（“The Guideline For Personal Exposure Monitoring Of Chemicals”）のJOH掲載について

- ・査読を終え掲載決定。本文（Appendixは電子版のみ掲載）を6分割して掲載。

5. 次年度事業計画案について

平成30年度産業衛生技術部会事業計画案（部会長：加藤 隆康）

1. 産業衛生技術フォーラムおよび産業衛生技術専門研修会を第91回日本産業衛生学会（熊本）において開催する。
2. 第28回産業医・産業看護全国協議会（東京）を他部会と共同で開催する。
3. 部会総会を第91回日本産業衛生学会（熊本）において開催する。
4. 部会幹事会を第91回日本産業衛生学会（熊本）および秋季に開催する。
5. 他の部会と協働して合同行事を開催する。
6. 各地方会と協働して産業衛生技術に関する研修会を開催する。
7. 産業衛生技術部会奨励賞の候補者を選考し、該当者を表彰する。
8. 6委員会の活動を行う。
(1) 企画運営委員会 (2) 教育研修委員会 (3) 広報委員会 (4) 企業安全衛生グループとの交流委員会 (5) 表彰委員会

6. その他

7. 次回以降の委員会開催案

第3回：12月9日（土）

第4回：平成30年 2月11日（日）